

### 取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

#### ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。  
（車種ごとの適合可否は無限ホームページをご覧ください。）
3. 本製品はリア専用品です。フロントには取り付けできません。
4. 取り付けの際、ナンバープレートの封印は絶対に外さないで下さい。
5. ナンバープレートが破損・変形している場合、取り付けできません。
6. 字光式ナンバープレートには、取り付けできません。
7. 無限ナンバープレートボルトは、付属しておりません。
8. 車種により、ご使用中のナンバープレート ボルトでは、取り付けできない場合がございます。  
取り付けする際は、必ず使用するナンバープレート ボルトの締め込み量が4回転以上であることを  
ご確認下さい。  
4回転以下の場合、車体に干渉しない範囲で4回転以上となる首下長さのナンバープレートボルト  
をご使用下さい。
9. 作業環境として20℃以上の温度を保てる場所での作業を推奨します。
10. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を  
負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

株式会社 M-TEC 商品事業部 国内販売課

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

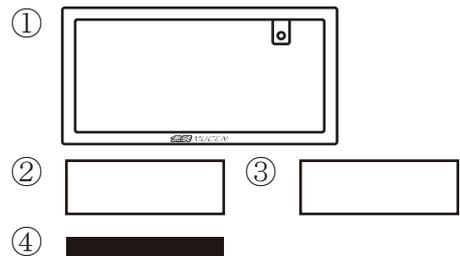
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

#### お客様へ

1. カーボン ナンバープレート ガーニッシュが事故や接触等により、破損・変形した場合は、  
直ちに修復するか取り外して下さい。  
そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。  
カーボン ナンバープレート ガーニッシュに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
3. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

#### 【構成部品表】

| No. | PARTS NAME.          | QTY. |
|-----|----------------------|------|
| ①   | カーボン ナンバープレート ガーニッシュ | 1    |
| ②   | プロテクションフィルム          | 3    |
| ③   | 両面テープ                | 1    |
| ④   | エプトシーラー              | 1    |



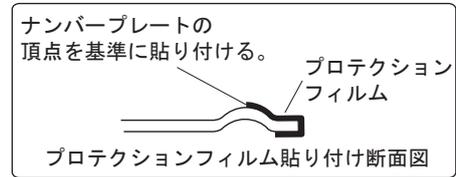
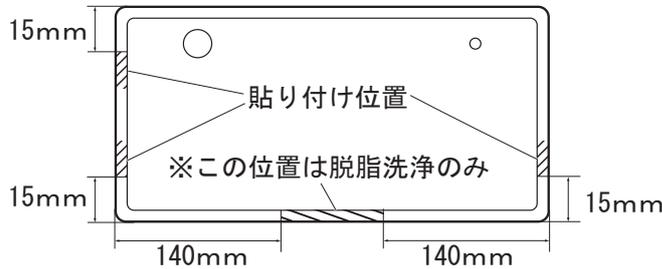
#### 【必要工具】

- ・ラチェットレンチ10mm ・イソプロピルアルコール ・マスキングテープ
- ・ハサミ、カッター等（必要に応じて使用する）
- ・ドライヤー、ヒートガン等（必要に応じて使用する）

《注意》・カーボン ナンバープレート ガーニッシュ、ナンバープレート及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

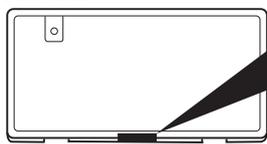
### I. カーボン ナンバープレート ガーニッシュの取付

- ① 車両リアのナンバープレート右側のナンバープレート ボルトを取り外す。  
※左側の封印は絶対に取り外さないこと。
- ② ナンバープレートの下図位置(4箇所)を脱脂洗浄し、プロテクションフィルムを下図の3箇所下記要領で貼り付ける。

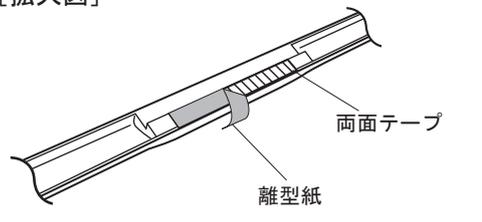


- ③ ナンバープレートガーニッシュ裏側の下図の位置を脱脂洗浄したのち、付属の両面テープを貼り付け、両面テープの離型紙の一部を剥がし、めくり出して表側に折り返してマスキングテープで固定する。

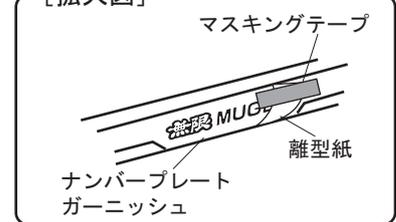
[裏面視]



[拡大図]



[拡大図]



※両面テープの圧着は十分行うこと。圧着不足は、ナンバープレートガーニッシュの浮き剥がれの原因となります。

**注意**

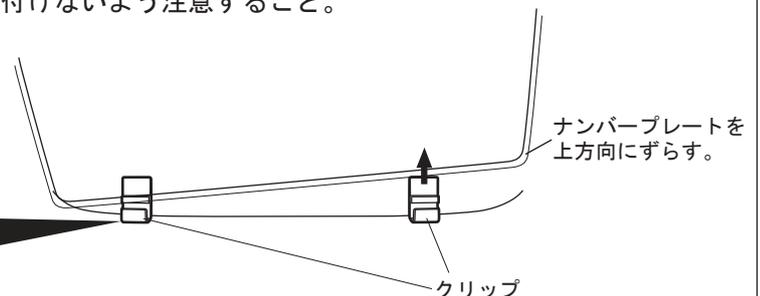
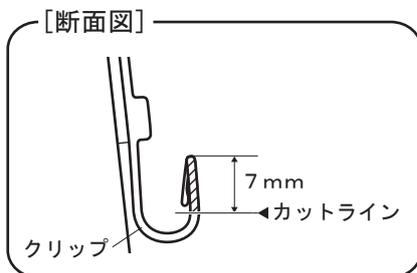
接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

#### リアライセンスプレートクリップのない車両の場合

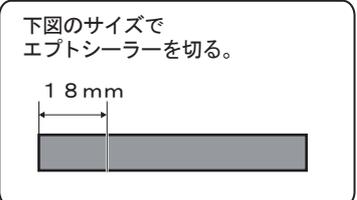
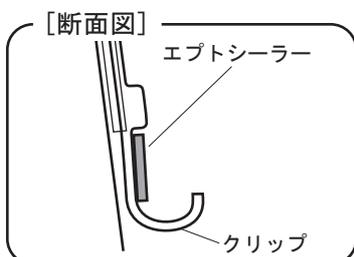
1. P 3、④から作業を続けて下さい。

#### リアライセンスプレートクリップの付いている車両の場合

1. 車両に付いているリアライセンスプレートクリップR/Lを下図の位置でカッターナイフ等で切り取る  
※この時カッター等でバンパーやボディを傷付けないよう注意すること。

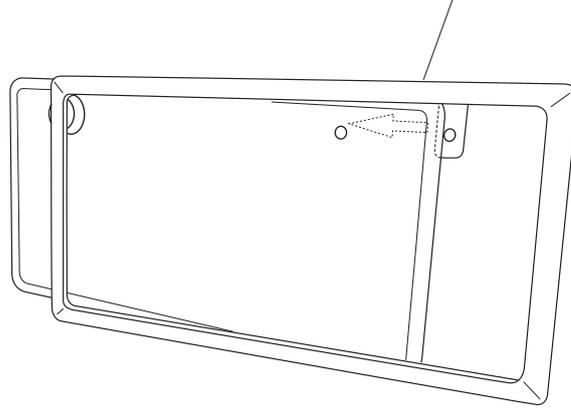


2. 切断したクリップLを脱脂洗浄し、エプトシーラーを貼り付ける。



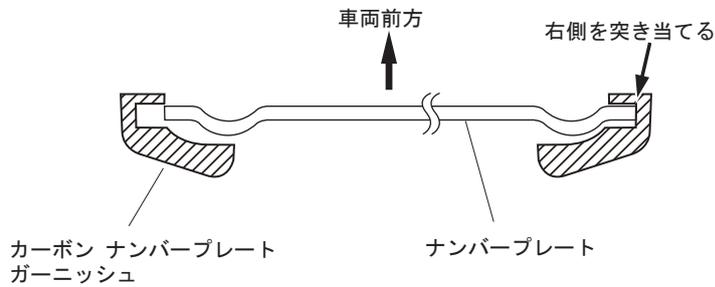
- ④ 本製品の取り付けフランジに注意しながら、下図の要領でナンバープレート右側よりスライド挿入させる。

注意：取付けフランジ固定部分をナンバープレートの裏に差し込む



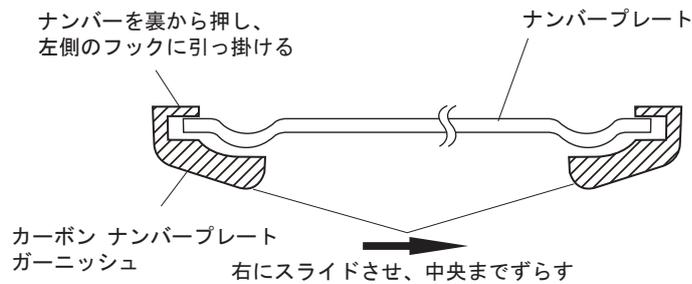
- ⑤ 本製品を下図のように裏側のフック右側に突き当たるまでスライドさせる。

[断面図]



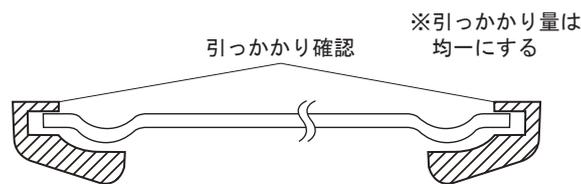
- ⑥ 下図のように本製品の左側のフックをナンバープレートに引っ掛けながら、ナンバープレート中央までスライドさせる。

[断面図]



- ⑦ 本製品がナンバープレートに確実に引っかかっていることを確認する。引っかかっていない場合は、⑤⑥の作業を繰り返す

[断面図]



- ⑧ ナンバープレートをナンバープレートガーニッシュの中央に合わせ、  
①の工程で外した右側のナンバープレート ボルトにて締め付け固定する。

**注 意**

使用するナンバープレート ボルトは、ボルトの締め込み量が4回転以上あることをご確認下さい。4回転以下の場合は、車体へ干渉しない範囲で4回転以上となる首下長さのナンバープレート ボルトをご使用下さい。

- ⑨ 取り付け位置を確認し、両面テープの離型紙を矢印の方向に引き抜き圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、ナンバープレートガーニッシュの浮き剥がれの原因となります。

**注 意**

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。  
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

- ⑩ 各部の取り付け状態が完全か確認する。